

## 令和2年第5回日高市議会定例会 開会の挨拶

議長のお許しをいただきまして、ご挨拶と行政報告を申し上げます。

本日、令和2年第5回日高市議会定例会を招集いたしましたところ、議員の皆様には、ご健勝にてお集まりいただき、市の重要案件につきまして、ご審議を賜りますことは、市の発展のため、誠に喜ばしい限りでございます。

さて、本定例会に付議します案件は、令和2年度補正予算6件、条例の制定改廃7件、財産の取得について1件、市道の路線の認定1件、人事案件2件の合計17件でございます。

これらの議案につきましては、いずれも重要案件でございますので、慎重なるご審議のうえ、ご賛同いただきますよう、お願い申し上げます。

次に、せっかくの機会でございますので、いくつか、ご報告をさせていただきます。

はじめに、「ひだかの秋チャレンジウオーク」について申し上げます。

新型コロナウイルス感染症の影響により外出を控え、運動不足となった体をウォーキングで楽しく動かし、体力低下を防いでいただこうと、ワンデイウォーキングイベントを11月28日の土曜日、巾着田ふれあい広場をメイン会場として開催します。

高麗川沿いの紅葉をのんびり楽しむ10キロコースと、日和田山の名所を訪ねながら紅葉を一望できる山頂を目指す5キロコースを設定しました。また、当日は「赤いアイテム」を身に付けて参加していただくことで、今年見られなかった曼珠沙華の代わりに巾着田を赤で彩ります。

新型コロナウイルス感染症対策を講じた上でイベントを実施しますので、是非、体を動かしながら、「ひだかの秋」を満喫していただきたいと思っております。

次に、「ひだかニコニコ応援券」について申し上げます。

9月14日から10月31日まで市内郵便局と一部のコンビニエンスストア

で応援券を販売しておりましたが、期間中にほぼ完売することができました。また、すでに多くの方に応援券のご利用をいただいております。

市民の皆さんに積極的に応援券をご利用いただくことで、地域経済の回復と活性化につながることを大いに期待している次第でございます。

次に「行政手続きにおける押印の見直し」について、申し上げます。

行政手続きの簡略化、市民サービスの向上、そして行政手続きのデジタル化を図るため、押印を廃止する取組を進めております。

市では、総務省からの通知を受け、検討に着手し、庁内に押印を求めている手続き及び押印廃止の可否について調査を行いました。

この結果、押印を求めている市独自の手続き約800種類のうち、75%に当たる約600種類について押印廃止が可能であることを確認いたしました。

残りの25%につきましても、現在、精査を行っており、廃止に向けて検討するよう指示したところでございます。

廃止の時期につきましては、令和3年1月1日から順次進めてまいります。

次に、「新型コロナウイルス感染症」について、申し上げます。

新型コロナウイルス感染症につきましては、現在、全国の各地で新規感染者数が大幅に増加している状況であり、埼玉県においても同様の状況でございます。

市におきましては、この1か月間で数人の感染が発生しており、微増の傾向がありますが、依然、警戒が必要です。

また、今後は、季節性インフルエンザの同時流行も懸念されておりますので、市民の皆さんにおかれましては、今一度、「新しい生活様式」を実践して、感染症予防を徹底していただくとともに、県や市が発信する正確な情報を確認していただき、冷静な対応をお願いいたします。

市といたしましては、引き続き、市民の皆さんが安心して日常生活が送れるよう、「感染症対策」に取り組んでまいります。

以上で、ご挨拶と行政報告を終わります。

ありがとうございました。